



武士は、どのようにして勢力をのびしていったのでしょうか。

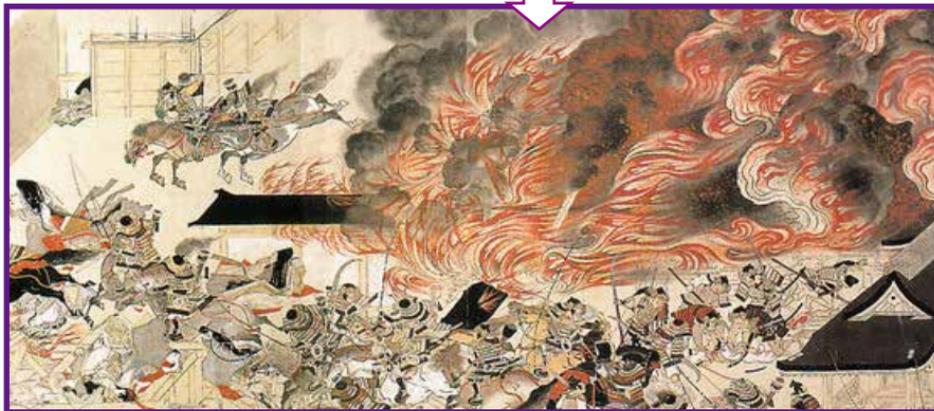
Q1. 武士の政治の始まりについて、言葉を( )に 書きましょう。

武士の中には、朝廷や貴族に仕えて大きな力をつけていく武士も現れたり、かしらを中心に( **武士団** )をつくる武士もあった。その中で、勢いが強かったのは、東日本を治めた( **源** )氏と西日本に勢力を伸ばした( **平** )氏である。

( **平清盛** )は、源氏をおさえ、むすめを天皇のきさきとし、うまれた子を天皇としました。こうして、平氏一族が強い力を持つようになりました。

( **平** )氏は、政治を思うままに動かし、しだいに貴族やほかの武士たちの不満が高まっていきました。

平治の乱 (1159) ・ ・ 平清盛と源義朝が勢力をめぐって争い、勝った平氏が政権を握った



平清盛  
(たいらのきよもり)  
(1118~1181年)